



えるぼし認定企業の情報

竹下建設工業株式会社

所在地：長崎市泉3-3-1
代表者：代表取締役社長 下釜 敬邦
事業内容：建設業
労働者数：40人（男性30人、女性10人）※認定申請時の人数
認定年月日：令和8年7月3日
認定段階：第3段階

【評価項目】

1 採用

直近の事業年度において、正社員に占める女性労働者の割合が産業平均値以上であること。

➤正社員に占める女性労働者の割合 **33.3%**（産業平均値 14.8%）

2 継続就業

直近の事業年度において、男性労働者の平均勤続年数に対する女性労働者の平均勤続年数が、雇用管理区分ごとに7割以上であること。

➤正社員：**0.92**（女性：8.46年／男性9.15年）

3 労働時間等の働き方

労働者1人当たりの時間外労働及び休日労働の合計時間数の平均がすべての月において45時間未満であること。

➤すべての月において**45時間未満**

4 管理職比率

管理職に占める女性労働者の割合が産業別平均値以上であること。

➤女性管理職 **18.2%**（産業平均値 4.1%）

5 多様なキャリアコース

直近の3事業年度において、以下の項目について実績あり。

➤おおむね30歳以上の女性の通常の労働者としての中途採用 **6名**

～評価項目5つのうちすべての認定基準を満たしているため「認定段階3」の認定～

「くるみん・えるぼし認定通知書交付式」 を開催しました！

令和8年8月27日、長崎労働局では、次世代育成支援対策推進法に基づく「くるみん認定企業」として株式会社吉次工業（諫早市）、女性活躍推進法に基づく「えるぼし認定企業」として竹下建設工業株式会社（長崎市）に対する認定通知書交付式を開催しました。

竹下建設工業株式会社さま



左から、竹下建設工業株式会社 総務部 主任 岩下様、総務部 課長 土島様、高西労働局長、代表取締役社長 下釜様、執行役員営業部長 内山様

令和7年度にユースエール認定を取得した際、労働局の担当者から、えるぼし認定の取得にもチャレンジしてみてもどうかと提案がありました。当社では、女性職員が男性職員と同様のスキルを持ち、業務や部下への指導等にあたっていることから、そのような貴重な人材のためにも、えるぼし認定を取得したいと考えるようになりました。

ただ、当社は40名程度の規模の企業であり、認定取得は高いハードルになるのではないかと思われましたが、取組を進め、認定の連絡を受けた際は、大変嬉しく感じました。

今回の認定取得を励みとして、女性職員をはじめ、誰もが働きがいのある、魅力あふれる企業を目指したいと考えます。

との挨拶をいただきました。



交付式全体での写真



○写真前列左より

雇用環境・均等室長 平川

株式会社吉次工業 総務部 部長 大関 様

株式会社吉次工業 代表取締役 吉次 様

竹下建設工業株式会社 代表取締役社長 下釜 様

竹下建設工業株式会社 総務部 課長 土島 様

長崎労働局長 高西

○後列左より

株式会社吉次工業 常務取締役 桑野 様

株式会社吉次工業 常務取締役 井上 様

竹下建設工業株式会社 総務部 主任 岩下 様

竹下建設工業株式会社 執行役員営業部長 内山 様